

# 事務局から

## ☆証明書交付には手数料が必要です！

農地転用等に伴う証明書（意見書、受理証明書、地区除外証明書）の発行は1件につき500円の手数料が必要です。ただし、公共のため必要とするものについては免除することができます。

## ☆賦課金は納期限までに！

毎年6月に経常賦課金、8月に特別賦課金を徴収しておりますが、納期限までに納入されないと督促状を発送し督促料金が加算されますのでお忘れのないよう御注意下さい。

## ☆公共事業による農地の買収について！

公共事業用地（道路、河川敷、学校用地、公民館、鉄塔敷等）でも土地改良区へ地区除外の申請をして決済金を支払わなければ、賦課台帳から減歩することができないため、従来通り賦課されます。用地買収の時点にどちらかが申請の手続きを行い、決済金を支払うかを話し合われ、後々問題の残らないようお願いいたします。

また、地目変更される場合も同様、地区除外の申請をしていただかないと、台帳の処理ができませんので御承知下さい。

## ☆農地の移動には組合員資格得そう通知書の提出を！

1. 組合員が死亡した場合
2. 組合員の耕地の喪失取得の場合（耕地の譲与、売買移動等）
3. 農業者年金の受給による経営世帯主が交代した場合

以上のような移動がありましたら毎年12月末日までに届出をして下さい。農業委員会の承認、登記の設定が完了していても組合員資格得そう通知書を土地改良区へ提出しなければ従来どおり賦課金が課せられますので必ず届出をして下さい。

### ◆土地改良区人事

庶務課 主事 伊藤和子（3月31日退職）  
 庶務課 主事 服部博子（4月1日新規採用）

**海部土地改良区広報**

平成8年8月15日発行 No.20  
 発行所 海部土地改良区  
 所在地 弥富町大字鎌倉95  
 電話 (0567) 65-5225  
 F A X (0567) 65-5221  
 印刷 城北コピーセンター

表題 吉川 博



## 暑中お見舞い申し上げます。

組合員の皆様には益々御清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、海部土地改良区の運営に格別の御理解と御協力を賜り心から厚くお礼申し上げます。

平成8年度は総代役員の任期満了による総選挙が6月に執行され新しい総代役員が選出されました。私も新しい理事の皆様のお推挙によって、引き続き理事長の要職をお受けすることになり、今後とも地域農業の振興のため一層努力してまいりたいと思っておりますので変わらぬ御支援をお願い申し上げます。

昨年は長期間の猛暑と渇水が続きましたが、当地域では特に被害もなく豊作でありました。本年も一部で一時節水が実施された時期もありましたが、平年並みの降雨があり順調に推移しております。

なお、事業につきましては、各支線とも施設完成後の地盤沈下により各所で水路勾配の逆転、漏水などによる障害があつて、早急に木曾川用水事業に準拠した水量及び水位の確保を図る機能回復事業の施行が必要となりましたので、去る3月の通常総代会で議決をいただき、県営土地改良事業（地盤沈下対策事業木曾川用水地区）を推進しております。関係組合員の皆様には、事業実施に御理解と御協力をお願いいたします。

また、国営尾張西部土地改良事業日光川河口排水機場が先頃完成し、平成7年10月にその始動式を行い施設は稼働しておりますが、全体工事完了にともない改めて、平成9年2月に完工式を予定しております。国・県及び御協力願った市町村長さんを始め皆様方とともにお祝いしたいと考えております。

今後とも組合員の皆様のお支援、御協力を心からお願ひ申し上げごあいさついたします。



理事長 吉川 博



ごあいさつ

水資源開発公団中部支社長 黒 沢 正 敬

このたびの栄えある全土連金章受賞に対し、まずは衷心より喜び申し上げます。この賞は、全国八千余の土地改良区の中から、選ばれた栄誉あるものであり、貴改良区が木曾川用水の管理運営と農業生産基盤の整備開発に特段の寄与をされた功績をたたえ贈られたものと考えています。

これも偏に、吉川理事長をはじめ役員及び組合員の皆様方のたゆみない努力の賜と深く敬意を表するものであります。

また、このことは、公団事業の推進にとりましても、大きな喜びとするところで、日頃からの暖かいご支援とご協力に、厚く感謝申し上げます。

昨年は、4月以降岩屋ダムは、平均貯水量を上回る程順調に推移しておりましたが、一転8月以降の少降雨により貯水量も急激に減少し、8月25日から節水をお願いした次第です。その間、関係者のご協力をいただきながら、3ダムの有効活用、発電ダムの運用調整等の対策を講じてまいりましたが、本年3月18日まで延べ207日間の長期に亘る節水で関係者の皆様方には、多大なご迷惑をおかけしました。

本年も、4月、5月と少降雨状況が続き、5月31日から節水をお願いしておりましたが、その後の降雨により貯水量も回復し、節水を解除しました。本紙をお借りしてご協力に対しまして心より感謝申し上げます。

最後になりましたが、貴改良区の益々のご発展と関係者の皆様方のご健勝を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。

ごあいさつ

愛知県農地林務部長 藤 田 文 雄

暑中お見舞い申し上げます。

日頃から、吉川理事長はじめ組合員の皆様方には、農業農村整備事業の推進に格別のご理解とご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

海部土地改良区におかれましては、昭和43年に設立以来、水資源開発公団の木曾川用水事業、団体営かんがい排水事業木曾川用水地区はじめ各種の土地改良事業を積極的かつ計画的に推進されるとともに、木曾川用水施設の適切かつ円滑な管理に努められ、農業はもとより地域の発展に大きく貢献されているところであります。

この度、全国土地改良事業団体連合会の土地改良功労者団体として、昭和57年の銅章・昭和62年の銀章に引続き、栄えある金章を受賞され、心からお慶び申し上げますとともに、この栄誉は、吉川理事長はじめ歴代の役員、総代、組合員皆様方の土地改良事業に対する並々なご理解、ご尽力の賜と改めて敬意を表する次第であります。

今日の農業情勢は、ガットウルクアイランドの農業合意や新食糧法の施行等、国の内外において非常に厳しいものがあり、土地改良区の果たす役割は、今後益々大きくなるものと存じます。どうか、皆様方におかれましても、この栄誉を励みとされ、一層充実した運営と事業の推進にご尽力されますようお願い申し上げます。

県といたしましても、農業農村整備事業による生産性の向上と農業集落排水事業をはじめとする環境整備事業により、住みよい活力ある農村の実現を目指し、鋭意努力して参る所存でありますので、皆様方のより一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

最後に、海部土地改良区の益々のご発展と組合員の皆様方のご健勝を祈念いたしまして挨拶いたします。

ごあいさつ

海部農地開発事務所長 富 田 純 治

真夏となりましたが、組合員の皆様には、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、海部農地開発事務所の農業農村整備事業の推進につきまして、皆様方には格別のご理解とご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

平成8年3月22日、全国土地改良事業団体連合会主催の第37回土地改良功労者表彰で栄えある団体金章を受賞されたことは、ひとえに理事長の吉川先生のご指導のもとで海部土地改良区の役員及び組合員の皆様方が日頃より土地改良区の運営や適切な水管理を行われている賜と、深く敬意を表するとともに心より喜び申し上げます。

木曾川用水のお陰で、平成6年、7年と2年続きの干魃がありましたが被害もなく、豊かな実りを迎えております。

しかし、一部施設においては完成後30年を経過し、地盤沈下等による通水能力の低下を来たしてきましたため、地盤沈下対策事業等で、復旧を計る必要があります。

そうした状況の中、平成8年度には、地盤沈下対策事業木曾川用水地区が採択されました。これは、事業費76億円で光西支線の一部、内佐屋支線及び市江支線の開水路3路線約9,700メートルをバイライン化するものであります。

一方、排水については、日光川水系の基幹排水施設となる国営尾張西部土地改良事業日光川河口排水機場が平成7年度に完成し、平成8年度は国から試運転調整を受託し、大雨に対処出来る管理体制をとっております。国営事業が完了しますと、皆様方の同意を得て県営土地改良事業として、県で管理を行い、関連します湛水防除事業及び、地盤沈下対策事業等により排水機場、並びに排水路の整備を進め、災害のない住みよい環境、水田の汎用化による農業経営の発展に貢献していきたいと思っております。海部地域の排水は引き続き重要な課題であり、今後とも一層努力をしてまいります。

また、農村の環境整備としましては、農業集落排水事業(農村下水道)を始め、水環境整備事業、農村活性化住環境整備事業等に取り組んでいく所存でありますので、皆様方のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

最後に、吉川先生を中心とされまして土地改良区が益々ご発展されますよう祈念いたしまして挨拶させていただきます。

土地改良功労者表彰受賞



日 時：平成 8 年 3 月 22 日 (金)  
場 所：東京都千代田区  
砂防会館  
別館「シェーンバッハ砂防」

全国土地改良事業団体連合会主催の第37回土地改良功労者表彰にあたり、昭和57年3月の銅章、及び昭和62年3月の銀章に引き続いて、この度栄えある団体金章を受賞しました。  
これは組合員の皆様の御支援、御協力の賜であり、謹んで御報告申し上げます。

海部土地改良区金章受賞記念式典

日 時 平成 8 年 5 月 28 日 午前 11 時 00 分  
場 所 海部土地改良区会館 3 階大会議室

式 次 第

- 1. 開 式 の こと ば
- 1. 理 事 長 あ い さ つ
- 1. 来 賓 祝 辞
- 1. 乾 杯
- 1. 万 歳 三 唱
- 1. 閉 式 の こと ば





平成8年度 臨時総代会 (H8・6・21)

(1) 役員総選挙について

平成8年6月21日午前10時00分から海部土地改良区会館3階会議室において開催された総代会において役員の任期満了(平成8年7月2日)に伴う選挙を行い、次のみなさんが当選され、就任されました。

また理事長には吉川理事長が互選されました。

役員名簿

(任期 H8.7.3~H12.7.2)

Table with 5 columns: 役職名, 住 所, 氏 名, 電 話 番 号. Lists various roles and members including 理事, 監事, and 役員.

参与名簿

Table with 6 columns: 職 名, 氏 名, 住 所 (市役所・役場), 職 名, 氏 名, 住 所 (市役所・役場). Lists participating officials and their locations.

総代名簿

総代の任期満了(平成8年6月20日)に伴う総代会総代選挙(平成8年6月13日執行)の結果、新総代のみなさんが就任されました。

海部土地改良区総代名簿

(任期 H8.6.21~H12.6.20)

Table with 8 columns: 選挙区, 住 所, 氏 名, 電 話 番 号, 選挙区, 住 所, 氏 名, 電 話 番 号. Lists representatives across 10 districts.



# 第29回 通常総代会

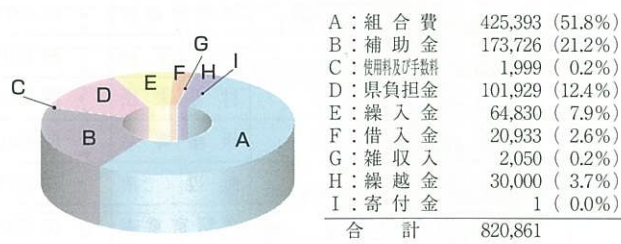
平成8年3月9日午前10時から海部土地改良区会館3階会議室において開催された総代会で、次の第1号議案から第10号議案まで原案どおり可決決定されました。

- 第1号議案 新たな土地改良事業の施行申請について
- 第2号議案 平成8年度土地改良施設修繕保全事業の施行について
- 第3号議案 平成8年度賦課金の徴収方法及び時期について
- 第4号議案 平成8年度決済金の額の決定について
- 第5号議案 平成8年度一般会計収支予算について
- 第6号議案 平成8年度決済金積立金特別会計収支予算について
- 第7号議案 平成8年度職員退職給与積立金特別会計収支予算について
- 第8号議案 平成8年度積立金・基金特別会計収支予算について
- 第9号議案 平成8年度歳出予算款内流用について
- 第10号議案 平成8年度歳入現金の預金先並びに一時的借入金の限度額について

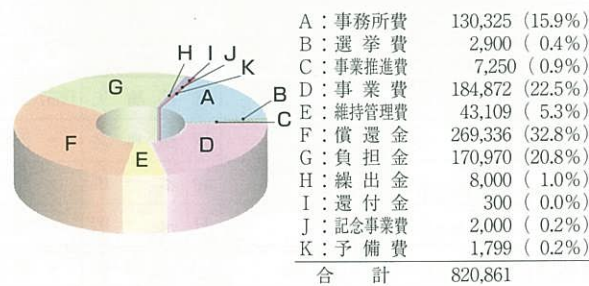


## 平成8年度 一般会計予算

### 収入

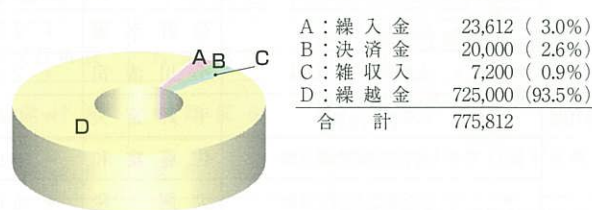


### 支出

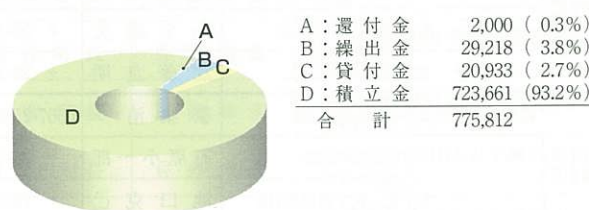


## 平成8年度 決済金積立金特別会計予算

### 収入



### 支出



# 平成6年度 決算報告書

## 一般会計

収入		支出		摘要
科目	金額	科目	金額	
組合費	428,632,832 円	償還金	279,629,561 円	収支差引残額 38,315,758円 (翌7年度へ繰越)
県負担金	107,930,924	負担金	167,951,451	
補助金	107,806,000	事業費	119,187,511	
繰入金	55,473,612	事務所費	108,845,995	
繰越金	41,276,770	維持管理費	38,765,170	
借入金	15,993,810	事業推進費	6,642,196	
雑収入	2,550,041	繰出金	2,500,000	
使用料	2,214,173	還付金	53,970	
寄付金	13,450			
合計	761,891,612 円	合計	723,575,854 円	

## 決済金積立金特別会計

収入		支出		摘要
科目	金額	科目	金額	
繰越金	688,032,332 円	積立金	698,167,358 円	(翌7年度へ繰越)
決済金	29,164,358	繰出金	32,236,823	
雑収入	17,701,929	貸付金	15,993,810	
繰入金	11,578,260	還付金	78,888	
合計	746,476,879 円	合計	746,476,879 円	

## 職員退職給与積立金特別会計

収入		支出		摘要
科目	金額	科目	金額	
繰越金	38,090,094 円	退職給与金	0 円	収支差引残額 41,421,570円 (翌7年度へ繰越)
繰入金	2,500,000			
雑収入	831,476			
合計	41,421,570 円	合計	0 円	

## 木曾川用水事業償還金積立金特別会計

収入		支出		摘要
科目	金額	科目	金額	
繰越金	382,134,572 円	積立金	379,474,320 円	(翌7年度へ繰越)
雑収入	10,576,537	繰出金	13,236,789	
合計	392,711,109 円	合計	392,711,109 円	

## 維持管理基金特別会計

収入		支出		摘要
科目	金額	科目	金額	
繰越金	360,751,519 円	積立金	361,435,290 円	(翌7年度へ繰越)
雑収入	10,683,771	繰出金	10,000,000	
合計	371,435,290 円	合計	371,435,290 円	